

奈良市内世界遺産コース

距離：22.5km 初級
獲得標高：109m

コース情報

朱雀門ひろばから世界遺産古都奈良の文化財めぐり

新しい奈良旅行の起点「朱雀門ひろば」。

世界遺産のど真ん中、平城宮跡から

奈良公園、薬師寺、唐招提寺と世界遺産を巡るコース。



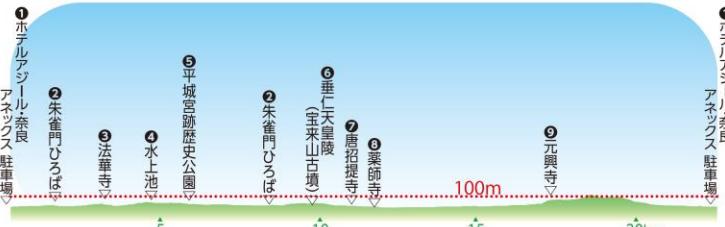
朱雀門ひろば ②

平城京の歴史を知る「平城宮いざない館」、特産品が買える「天平みはらし館」や公園の景色を眺めながら食事を楽しめる「天平うまい館」。サイクリステーション、展望デッキなどアクティビティの拠点となる「天平みはらし館」。休憩所としても利用できる「天平つどい館」という、5つの館と芝生広場、復原遣唐使船などの屋外スペースを合わせた広大な公園です。



平城宮跡歴史公園 ⑤

1300年の時を超えて、日本の国づくりの壮大なロマンが秘められた平城京。ここは、日本の原点となった思想、政治経済、技術、文化をいまに伝える歴史文化遺産です。「第一次大極殿院」の復原整備事業が着々と進められています。復原復原された大極殿、大極門、朱雀門は他に高い建物がなく圧巻の迫力です。



薬師寺 ③

天武天皇9年(680年)、天武天皇の発願により、飛鳥の藤原京の地に造営が開始され、平城遷都後の8世紀初めに現在地の西ノ京に移転しました。奈良時代の建築である東塔は国宝で優美な姿を現在に残しています。



水上池 ④

3つの大きな古墳群「ウワナベ古墳群」と野鳥の楽園「水上池」。生駒山、若草山を望み池の周囲が自転車道となっており、奈良の平城京、京都の平安京を結ぶのどかな自然を感じる水辺の風景です。



法華寺 ④

1300年前奈良時代、光明皇后創建の總國分尼寺。奈良時代の國宝維摩居士坐像、平安時代の國宝十一面觀音菩薩立像、同じく阿彌陀三尊及び童子画像（絹本著色）の3つの國宝や重要文化財が多数安置されています。十一面觀音菩薩立像のお婆は光明皇后が蓮池を渡られる姿を寫したものと伝えられています。



唐招提寺 ⑦

南都六宗の一つである律宗の總本山で、盧舎那仏を本尊としています。開基（創立者）は中國・唐出身の僧鑑真。鑑真が晩年を過ごした寺であり、奈良時代建立の金堂、講堂を始め、多くの文化財を有しています。

